

新しい「黒部川左岸土地改良区」に合併認可書交付

黒部川左岸土地改良区（理事長 荻野幸和）と布施川土地改良区（理事長 横山 栄）の2土地改良区が合併し、平成27年2月2日県農林水産部長室において、新しい黒部川左岸土地改良区となる合併認可書の交付式が行われました。

交付式には、荻野黒部川左岸土地改良区理事長、横山布施川土地改良区理事長、林 黒部市産業経済部長、紙尾魚津市農林水産課長、谷 新川農林振興センター所長、石田県土連専務理事のほか県、市、土地改良区の関係者が出席し、須沼英俊県農林水産部長から荻野理事長に合併認可書が交付されました。

新しい時代に対応する土地改良区の経営基盤の強化と運営の合理化を旨として、平成24年から統合に向けて協議を進め、受益面積2,677.5ha、組合員4,196名の黒部市内一土地改良区（魚津市の一部を含む）による組織運営体制がスタートしました。

今回の合併で県内の土地改良区は78組織となりました。

